

The Japan Junior PLAYERS Championship WEST

◆ 競技規則 ◆

1. ゴルフ規則

本競技においては、2022年度 JGA ゴルフ規則、及び下記競技規則を適用します。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終です。
競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めません。

3. プレーの条件

8歳～18歳男女の部、各部それぞれ18ホールズ・ストロークプレーの2日間競技。

※険悪な気象条件その他で、適正なるプレーが不可能と判断した時はホール数を短縮することがあります。

4. 優勝者の決定方法

最終ホールを終えて、1位がタイの時は、最終日のスコアが良い方を優勝とする。

それでも同位の場合は最終日、最終ホール（18番又は9番）からのカウントバック方式により決定する。

5. 適合球の使用

(1) 使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

(2) ワンボールルールは適用しない。

6. 適合ドライバーヘッドの使用

プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに記載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

7. 溝とパンチマークの仕様に適合するクラブの使用

12歳～18歳の部において、ストロークを行うとき、プレーヤーは2010年1月1日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

8. 今競技のティ・マーク

12歳～18歳男子の部：青マーク（6,846ヤード、パー72）

12歳～18歳女子の部：緑マーク（6,219ヤード、パー72）

10歳・11歳男女の部：白マーク（5,631ヤード、パー72）

8歳・9歳男女の部：赤マーク（4,729ヤード、パー72）

9. 乗用カートの使用

中高女子の部と小学生の部において、キャディバッグをカートに載せてのプレーとし、選手自身もカートに乗車して移動することができる。カートの運転はボランティア運転手又は帯同キャディが行う。

ただし、ボランティア運転手はアドバイスをしてはならない。

10. 手引きカートの使用

中高男子の部において、各自持ち込みの物に限り使用することができる。

11. キャディの使用

8歳・9歳の部において、必ず保護者が帯同キャディとして参加をしなければならない。カートの運転は帯同キャディがおこない、ハーフ終了時の途中交代は可能とする。キャディからのアドバイスは可能です。

※保護者が帯同キャディとして大会当日に参加できない場合、選手の参加は認めません。

12. ホールとホール間での練習禁止

ラウンド中プレーを終了したグリーン上、及びその近くではいかなる練習ストロークも行ってはいけません。

13. プレーの進行について

① 1組目は4人組の場合ハーフ2時間15分以内で、3人組の場合2時間5分以内でプレーをしてください。2組目以降は前の組と1ホール以上間隔を空けないようにプレーしてください。進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え不当に遅くしているプレーヤーを特定し、以下のペナルティを与えます。このペナルティは警告を受けたホールだけではなく、その日のラウンドの間は累積します。

・1度目：1打罰　　・2度目：2打罰　　・3度目：失格。

② パー3のホールにおいて後続組がティーイング・グラウンドに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせてください。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではありません。

14. プレーの一時中断・再開について

険悪な気象条件で競技を一時中断する場合は、放送で合図をするので、ボールにマークをして競技委員の指示に従ってください。競技の再開も同様です。

15. 競技終了時点

表彰式を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

◆ 特別競技規則 ◆

1. アウト・オブ・バウンズの境界は、白杭および赤杭をもって標示する。
2. **6番の池はレッドペナルティーエリアとし赤線**をもって標示する。
3. 5番ホールで囲まれたグラスバンカーのレンガは、動かさない障害物とする。
4. バンカー内にあるハシゴは動かさない障害物とする。
5. 修理地は、青杭または白線、もしくはその両方をもってその限界を標示する。
6. U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない。
7. 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝は、その道路の一部として扱う。
8. 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は、全幅をもってカート道とみなし、球がこのカート場にある場合は、救済を受けなければならない。
9. バンカー内の流水跡は修理地とする。
10. グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。ただし、正当な理由（競技委員への確認が必要）でパターが使用できなくなった場合は除く。
11. 津カントリー倶楽部のスコアカード裏面にあるローカルルールの①と⑤は適用しない。
12. プレーヤーが「すべてのプレーヤーに期待される行動（規則 1.2a）」に違反した場合、最初の違反は注意。2回目は警告。3回目は失格とする。
13. 当日掲示する特別規則の追加は、先に送付した競技規則及び競技特別規則よりも優先する。

◆ 競技注意事項 ◆

1. 練習は指定練習場で行ないスタート前の打撃練習は30球（有料：300円）までとします。（ただし、指定練習日は除く）マスター室で受付をすること。
2. 競技者は、①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場してください。
② ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めてください。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もあります。
③ プレー中は必ず帽子を着用してください。
④ スタート時刻10分前には必ずティーイング・グラウンドに待機してください。
⑤ 9ホール終了後の待ち時間は正規のラウンド中となります。保護者等からアドバイスを受たり、練習器具を使用することはできません。
⑥ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則 10.2a により罰せられることがあります。
3. 9ホール終了後の打撃練習は禁止する。ただし、練習グリーンでのパッティング練習はすることができる。
【注意！】 ホールアウト後のパッティンググリーンの使用時間は当日確認してください。
4. 試合終了後の入浴は可能です。
使用した後はきれいにする・静かに利用するなどエチケット・マナーには十分気をつけてください。
5. 競技中は携帯電話の電源を切らなければなりません。

但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみに下記の緊急連絡先、ゴルフ場、保護者に連絡することができます。

ルールに関する緊急連絡先：090-3283-0464

競技委員長